岩盤ボーリング柱状図

調　　査　　名	主要地方道西城比和線外測量設計地質調査業務委託（道路改良・単独）
事　業　・　工　事　名	
調査目的及び調査対象	道路　地すべり・斜面崩壊

ボーリング名	No.7	調査位置	広島県庄原市比和町三河内	北　緯	34° 58′ 04.1887″
発注機関	広島県北部建設事務所庄原支所	調査期間	平成30年 8月22日～平成30年 8月29日	東　経	133° 02′ 22.6371″
調査業者名		主任技師		現場代理人	
コア鑑定者		ボーリング責任者			
孔口標高	717.10m	角度	180° 上 下 0° 90°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
地盤勾配	32° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	YBM-05型	
総削孔長	15.00m		エンジン	ヤンマーディゼルNFD-9	ポンプ GP-3

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名（模様）	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 cm / RQD [%]	記事	孔内水位／測定月日
	716.50	0.60		表土	黒								有機質な粘性土（黒ボク）。植物片混入。	
1				シルト混り砂	黄灰								キビ土。 粒度は、シルト分が少量混じる砂である。 GL-1.85mや2.60m付近には有機質部が存在する。	
2														
3	713.50	3.60												
4				礫混り砂質粘性土	淡褐灰								φ20mm以下の礫が混じる砂質粘性土。 礫は主に凝灰岩で、角礫を呈す。	8/23 4.52
5	711.60	5.50												
6				風化ひん岩	茶灰 ～ 茶褐	w5 ～ w4	h1	E ～ D	VI ～ V	d	DL	0[0] (100) 0[0] (100) 0[0] (100) 0[0] (100)	砂状～角礫状を呈す風化ひん岩。 所々に角礫状の凝灰岩が存在する。 GL-7.50～8.95mは、酸化が進み茶褐色を呈す。	
7														
8														
9	708.15	8.95												8/25 9.27
10				凝灰岩	暗灰 ～ 茶褐	w3	h1	C	IV	c	DH	10[10] (100) 0[0] (100)	主に岩片状～短柱状を呈す凝灰岩。 20～80°程度の割れ目が多く発達するが、岩片が硬質である。 GL-9.80～10.40、12.0～12.50mはひん岩の貫入岩が存在し、その周辺は角礫状となる。 GL-12.00～12.50mはひん岩の貫入に伴い、周囲が土砂化している。	
11						w2	h1 h2 h1	C	IV ～ III	b	CL	10[10] (100) 5[0] (100) 6[0] (100) 11[11] (100)		
12														
13														
14														
15	702.10	15.00												
16														
17														
18														
19														
20														

標準貫入試験

深度－N値図

N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
1	1.15	1 / 600		
	1.75			
0	2.00	0 / 600		600
	2.60			
2	3.15	2 / 225		
	3.38			
3	4.35	3 / 400		
	4.75			
3	5.15	3 / 350		
	5.50			
16	6.15	16 / 300		
	6.45			
6	7.15	6 / 300		
	7.45			
11	8.15	11 / 300		
	8.45			
50	9.15	50 / 300	300	
	9.45			
50以上	10.10	50 / 20	20	
	10.12			
50以上	11.10	50 / 50	50	
	11.15			
50以上	12.05	50 / 70	70	
	12.12			

原位置試験　室内試験

削孔状況

削孔月日	削孔速度 (cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 (MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	削孔水・送水量 (L/min)	排水量 (L/min)
	2000	100/ケーシング	S/MC					
	750							
	1200		S/MC	100	60	0	W1/0	0
	800							
	109	90/ケーシング	HW/DI	100	150	0	W3/7	7
	600		S/MC	100	60	0	W1/0	0
	600							
	500		HW/DI	100	120			
8/22	300					1	W3/7	7
	300			100	150			
	367							
	61		HW/DI	300	150			
	71			400	150	1	W3/7	0～3
8/23	74	66						
	126					1	W3/10	0～4
	81			200～400	150			
8/25	102					0	W3/10	0